

## 17 東京デジタルアカデミーの取組を拡充し、職員のデジタル力に応じた育成策を実施【東京都】



➤ 「東京都デジタル人材確保・育成基本方針」に基づき開講した「東京デジタルアカデミー」について、その取組内容を充実させ、職員のデジタル力に応じた研修を実施

事業効果



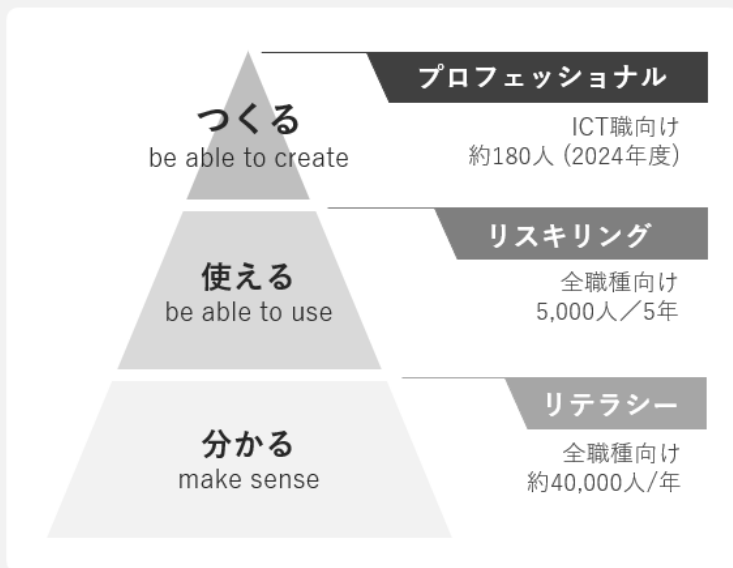
○ 様々な研修等を実施することで、都・区市町村職員のデジタルリテラシーの底上げを図ることができた

### 事業の概要

- 令和4年度開講の東京デジタルアカデミーにおいて、デジタル力のレベルを「**プロフェッショナル**」（ICT職）、「**リスキリング**」（ICT職以外で職場単位のDX推進等に取り組む人材）、「**リテラシー**」（全職種）に分類し、それぞれ研修を実施
- **都職員のみならず区市町村職員の育成事業や海外先進事例調査等も実施。**

#### <人材育成の取組の全体像>

##### デジタル力のレベル（イメージ）と育成策



- 個々のICT職のデジタルスキルのレベルに応じた、幅広いカリキュラムによる研修内容を整備
- 新たに、ICT職に期待される役割であるジョブタイプ別に、実際の実務課題に即した研修を実施し、実践力を強化



- ITパスポート取得推進研修のほか、ノーコード・ローコードツール活用等に係るワークショップ型研修を実施
- 新たに、専門的な知識とデジタルツールの実践的な活用法を学ぶ研修を実施し実践力を強化



- 全職種の職員を対象に、幅広い講座からオンラインで学習が行えるデジタルリテラシー向上研修等を実施
- リテラシー定着に加え、グループウェア等、日常的に利用できるデジタルツールの活用促進を重点化

出典元: 東京都デジタル人材確保・育成基本方針 ver.2.0(令和6年3月策定)

## 17 東京デジタルアカデミーの取組を拡充し、職員のデジタル力に応じた育成策を実施【東京都】



(総務省)

**ICT職以外の職種向けの人材育成について、2つの研修体系にした経緯・きっかけを教えてください。**

デジタル人材の育成に際して、都ではデジタル力のレベル（イメージ）を「デジタルをつくる」「デジタルを使える」「デジタルが分かる」に分類し、それぞれに対応する育成策を「プロフェッショナル」（ICT職向け）、「リスキリング」（ICT職以外で職場単位のDX推進等に取り組む人材向け）、「リテラシー」（全職種向け）と決めました。

ICT職以外の職種の職員においても、まずは全員が“分かる”レベルになることを目標とするとともに、職員によってはその1つ上のレベルとして“使える”レベルまで引き上げてくという考えの下で、全職種向けの研修は2つの研修体系となっています。



(東京都)



**研修体系（ICT職）の現在の研修メニューを教えてください。**

「基礎」、「テクニカル」、「マネジメント」、「オンライン学習ツール」、「重点強化」、「サイバーセキュリティ」、「海外派遣研修」、「ジョブタイプ別」等のメニューがあります。



**他自治体からよく質問されることを教えてください。**

基本方針を策定した背景についてよく質問を受けますが、それに対しては以下2点を回答しています。

① 令和3年度に新設された職種「ICT職」の職員の人材育成に際しては、既に都として策定済の人材育成方針などの人材育成の枠組みだけでなく、デジタル分野の専門性を踏まえた採用、育成、OJT、配置管理などに関する基本的な考え方を整理することが必要と考えたため。

② 全庁的にDXを推進していく上で、ICT職に限らず、職員全体のデジタル力向上は喫緊の課題と考えたため。



**今後の展望を教えてください。**

今後は研修内容のより一層の充実を図るほか、令和5年度に開設したデジタルに関する学びやDX推進のナレッジ等を発信するサイト「東京デジタルアカデミー（TDA）ポータルサイト」においてもコンテンツを充実させていく予定です。是非多くの方に見ていただければと思います。



(TDAポータルサイトURL) <https://digi-acad.metro.tokyo.lg.jp/>

【参考情報】 東京都人口：1391.2万人（令和6年1月1日現在）

関連URL：東京都 デジタル人材の確保・育成に関する直近の取組 ([https://shintosei.metro.tokyo.lg.jp/2023\\_3q\\_cp6/](https://shintosei.metro.tokyo.lg.jp/2023_3q_cp6/))

東京都 デジタル人材確保・育成基本方針 (<https://www.digitalservice.metro.tokyo.lg.jp/business/digital-hr/digital-hr04>)

【担当部署】 東京都デジタルサービス局デジタル人材戦略課（電話：03-5388-2038、メール：S1100104@section.metro.tokyo.jp）

# 17 東京デジタルアカデミーの取組を拡充し、職員のデジタル力に応じた育成策を実施【東京都】

## 参考資料

出典元: 東京都デジタル人材確保・育成基本方針 ver.2.0(令和6年3月策定)

デジタル人材の育成に向けた具体的な取組  
東京デジタルアカデミーの全体像

QOS向上の実現に向けた体系的なデジタル人材育成を行うため、2022年5月に東京デジタルアカデミーを開講しました。

東京デジタルアカデミーでは、職員のデジタルに関する能力向上に加え、海外等の先進事例の知見獲得、区市町村との連携・人材育成支援等を一体的に進めるなど、東京全体のQOS向上の実現に向けた取組を実施しています。

東京全体のQOS向上の実現

都・区市町村職員等のデジタル力を向上

TDAポータルサイト※

東京デジタルアカデミー

- ICT職向け専門研修
- 全職種向けリテラシー向上・リスキリング
- 諸外国の取組に関する調査・分析
- 海外先進事例の知見共有
- 区市町村職員向け育成事業
- 先進事例調査成果の共有

I 人材育成      II 先進事例の調査・知見共有      III 区市町村連携

※ Tokyo Digital Academy ポータルサイト (2023年11月開設) 「デジタルについて学べる動画・資料」や「組織のDX推進に役立つナレッジ」等を共有

27

デジタル人材の育成に向けた具体的な取組  
東京デジタルアカデミー〔I 人材育成〕 - デジタルリテラシー向上

デジタルリテラシー向上研修は、全職種の職員を対象に、業務に必要となるデジタルに関する基礎的な知識の定着を目的に実施しています。

新任研修をはじめとした職層別研修のほか、職員がそれぞれのレベルやスキルに応じて受講できるよう、DXの入門からデータ分析、AIの活用など幅広い講座を用意し、オンラインで効果的に学習できる環境を整備しています。

今後は、「DXアンバサダー」の活躍に向けた支援や効率的な業務に向けて、大きな武器となるグループウェア等の日常的に利用できるデジタルツールの活用促進を強化するとともに、対面またはオンライン・対面併用による研修等の実施機会を増やしていきます。

主なデジタルリテラシー向上研修

- オンデマンド学習コンテンツ (一般職員向け)
- オンライン学習ツール研修 (幹部職員向け)

✓ DX関連の動画講座を受講  
✓ 隙間時間やテレワークなど、柔軟な受講形態  
✓ オンデマンドで何回でも視聴可能

受講規模 ・管理職含む 約 40,000人 (知事部局、行政委員会、公営企業局等職員)

主な講座内容 ・ツール活用 (Teams等M365ツール、ChatGPT等)  
・ PowerPoint、Excel、Outlook等の効果的な活用  
・ DXマインドセット講座  
・ UI/UXデザイン講座  
・ データ分析/データリテラシー講座  
・ プロジェクトマネジメント、チームマネジメント講座等

29

デジタル人材の育成に向けた具体的な取組  
東京デジタルアカデミー〔I 人材育成〕 - リスキリング

全職種の職員を対象に、デジタルツールを業務改善に活用するため、ノーコード・ローコードツールを用いて簡易なアプリを作成するなど職場で活用できる実践的なカリキュラムを実施しています。

このほか「ITパスポート」取得レベルの知識・スキル等を身に付けられるようにするためのオンデマンド型の研修や、学びと実践を深めたい職員等を対象に、専門知識とデジタルツール活用に向けた、実践型研修を新たに実施しています。

加えて、これまでICT職を対象としていたデジタルスキルマップの取組へ、DXアンバサダーを新たに追加。ツール活用に係るデジタルスキルのレベルを判定し、能力開発や業務改善意欲の高い人材の発掘、人材育成の取組に関する効果測定等へ活用していきます。

主なリスキリング研修 (以下全て区市町村職員も参加可能)

リスキリング人材強化研修 (2024年度新規)  
データサイエンスの知識とデータ分析・可視化に関するツールの活用方法など、テーマごとに実践形式で学ぶ

DXアイディアソン (基礎編)  
DXの知識や考え方、デジタルツールの活用等について学び、アイディアソン型のグループディスカッションを実施

DXアイディアソン (実践編)  
基礎編の発展的な内容により、デジタルを用いた事業の創出や業務改善を可能とする能力を習得

デジタルシフト推進チーフ養成研修  
ノーコード・ローコードツール等を活用したワークショップ型研修

30

デジタル人材の育成に向けた具体的な取組  
東京デジタルアカデミー〔I 人材育成〕 - ICT職専門研修

- ICT職が有する専門性の維持・向上を図るため、毎年度最新のカリキュラムに更新し、多様な研修を整備
- 客観的な能力実証や、よりの確な業務遂行に資するよう、従事する内容に応じたデジタル関連資格の取得を推奨

集合研修	ジョブタイプ別研修 コース別研修 (他職種からICT職への転職者等は必修) 基礎研修・フォローアップ研修	UI/UXデザイナー、データサイエンティストなどの「ジョブタイプ」を軸とした、より実務に即した実践的なスキルの習得を図る (2024年度新規) システムアーキテクチャ、プロジェクトマネジメント等をグループワークを通じて学習
外部講座	外部講座活用型研修 重点強化研修 (必修)	デジタルスキルマップ(22分野)のスキルやレベルに応じた外部講座を受講 デジタルスキルマップの分析により、重点的にスキル向上を図るべき分野(データ、デザイン、クラウド等)に関する外部講座を受講
eラーニング	オンライン学習ツール (必修) サイバーセキュリティ (必修)	オンラインコンテンツを活用した幅広いラインアップによる動画視聴型研修 サイバーセキュリティに係る技術・知識、最新の情勢等を習得
研修出張	海外派遣研修	海外大学院の公開講座受講、先進的な取組を行う海外の自治体等を訪問し、最先端のデジタル技術やグローバルな視点を習得。職員自らが渡航計画を作成し、研修成果を広く職員へ共有
研修派遣	企業派遣研修	民間IT企業への派遣 (1年間) により、先進的な技術・取組等を習得。最前線での実務を通じてデジタルスキルの向上を推進
自己啓発等	スキルアップ勉強会 オンラインコミュニティ 資格取得支援	専門知識を持つICT職等が講師となり、技術的テーマについて講義を行う勉強会 ICT職間で技術的な情報共有や意見交換等を行うオンラインコミュニティ 対象資格の取得及び取得に向けた能力開発で得られる知識が職務に活用できるものへ補助

31